

献血者確保対策について
(日本赤十字社の取り組み)

日本赤十字社が実施した血液需給将来推計シミュレーションでは、現在の献血率(献血可能人口の延べ献血率 5.9%)のまま少子高齢化が進展すると、需要がピークを迎える平成 39 年(2027 年)には、献血者約 101 万人分の血液が不足することが示された。

こうした状況を踏まえ、将来に亘り血液の安定供給を行える体制を確保するため、国が策定した平成 26 年(2014 年)度までの中期的な献血推進目標(献血推進 2014^{*})を踏まえ、達成目標を以下のとおり設定し、献血の推進を一層強力に実施する。

平成 27 年(2015 年)度以降については、それまでの結果を踏まえ、献血推進に係る新たな目標の設定を行う。

*献血推進 2014(平成 26 年(2014 年)度までの達成目標)

項目	目標	平成 22 年度実績
若年層の献血者数の増加	10 代(注 1)の献血率を 6.4%まで増加させる。	6.1%
	20 代の献血率を 8.4%まで増加させる。	7.7%
安定的な集団献血の確保	集団献血等に協力いただける企業・団体を 50,000 社まで増加させる。	45,343 社
複数回献血の増加	複数回献血者を年間 120 万人まで増加させる。	999,325 人

1. 平成 26 年度までの達成目標

(1) 若年層の献血者数の増加について

・10 代では、平成 22 年(2010 年)度の献血率^{*} 6.1%(29.6 万人)を踏まえ、23 年(2011 年)度は 6.0%(29.3 万人)、24 年(2012 年)度 6.1%(29.5 万人)、25 年(2013 年)度 6.2%(29.8 万人)、26 年(2014 年)度 6.4%(30.0 万人)まで増加させる。

・20 代については、平成 22 年(2010 年)度の献血率^{*} 7.7%(108.1 万人)を踏まえ、23 年(2011 年)度は 7.9%(111.0 万人)、24 年(2012 年)度 8.0%(109.9 万人)、25 年(2013 年)度 8.2%(109.2 万人)、26 年(2014 年)度 8.4%(108.7 万人)まで増加させる。

^{*}献血率算出における人口については、総務省統計局発表資料「平成 22 年国勢調査 抽出速報集計」を準用

(2) 安定的な集団献血の確保について

・安定的な集団献血の確保を図るために、集団献血等に協力いただける企業・団体を平成 23 年(2011)度は 46,400 社、24 年(2012)度は 47,600 社、25 年(2013)度は 48,800 社、26 年(2014)度は 50,000 社まで増加させる(参考 1)。

(3) 複数回献血の増加について

・複数回献血者については、平成 22 年(2010 年)度の 100 万人を踏まえ、平成 23 年(2011)度は 106 万人、24 年(2012)度は 111 万人、25 年(2013)度は 115 万人、26 年(2014)度は年間 120 万人まで増加させる(参考 1)。

2. 上記 1. を達成するための重点的な取組み

(1) 献血の意義を明確に理解していただく。

献血の意義や、献血血液の医療現場での使用状況について、国民が広く理解できるように進めることが、献血意識を高めることにつながることから、当年度以降、血液事業をより理解していただくためのターゲットごとの広報を継続的に展開し、受血者の顔が見える取組みを一層強化する。

(2) 安定供給につながる若年層(中学生、高校生)への対策に力を入れる。

「高等学校学習指導要領解説 保健体育編」に「献血制度について適宜触れること」が盛り込まれたことから、平成 23 年から 25 年度にかけては、高校生はもとより将来の献血可能群である中学生を対象とした献血セミナーを学校へ出向いて積極的に実施するよう努める(参考 1)。

内容としては、献血のみならず赤十字活動全体を含めて命の大切さ等を盛り込んだ統一資材を用いる。26 年度以降は、それまでの実施状況等を踏まえ、統一資材の改訂及び献血セミナー実施目標の新たな設定も含めて、当該施策を展開する。

(3) 安心して献血ができる環境を整備する。

献血ルームについては、平成 22 年 9 月に策定された「献血ルーム施設整備ガイドライン」に基づき、平成 23 年度以降順次移転・拡張等を進める。

また、献血バスの機能面の改善、イメージアップを目的として、平成 23 年度中にトラック仕様の献血バス(平成 22 年度導入済)の運用の調査及び評価を行った上で、仕様等の検討を行い、平成 24 年度以降に具体的な製作導入に向けた作業を進め、その導入を図る。

(4) 採血基準の見直しに伴う献血者フォロー

400mL 献血の可能年齢を男性 17 歳に引き下げること及び血小板成分採血を 69 歳まで延長すること等の省令が改正され、平成 23 年 4 月から実施されたことから、採血時あるいは採血後の副作用発生状況を把握していく。また、同時に献血の必要性、採血副作用の種類・発生頻度、献血後の注意事項等の献血に関する必要な情報について初回献血者を始めとした献血者へ周知徹底していく。

(5) 献血手帳(カード)の様式見直し等を行う。

複数回献血の増加を図るために、複数回献血クラブ会員(希望者)を対象として、現行の献血カードに加え、新たなデザインの献血カードを提供する(平成 23 年 10 月 3 日全国導入予定, 参考 2)。

また、現在の磁気カードに替わり、データ容量の多い IC カードの導入について、平成 23~24 年度中に検討を開始、平成 25 年度中にシステム構築を進め、平成 26 年度中の導入を図る。

(6) 効率的な献血受入のあり方を各血液センターで共有する。

平成 23 年度に献血バスの採血効率や献血受入環境(接遇体制, 行政や献血推進団体等との関わり等)の調査を行い、平成 24 年度以降、各血液センターにおいて効率的な採血の実施にかかる情報の共有を図り、採血効率性を高める。

(7) 献血受入に係る効果的な広報のあり方を検討する。

各献血ルームにおける献血者の動向調査結果(“採血基準の見直しと献血者確保の方策に関する研究”河原委員報告, 平成 22 年 3 月)を踏まえ、年齢別・地域別の献血者分布に基づく、献血者確保の効果的な広報のあり方を検討する。

(参考) 平成 23 年度献血受入計画

(1) 献血受入の基本方針

ア. 献血受入体制の整備

献血者の安全性と利便性に配慮し、立地条件等を考慮した採血所の設置、移動採血車による計画的採血等、効率的な採血を行うための設備及び体制の整備・充実を継続的に実施する。また、採血所における休憩スペースの十分な確保や地域の特性に合わせたイメージ作り等環境整備に努め、一層のイメージアップを図る。

イ. 献血者の処遇等の充実

献血者が安心して献血できるように、献血の受入れに当たっては、献血者を丁寧に処遇し、不快の念を与えることのないよう、職員の教育訓練の充実強化により献血者の処遇向上を図るとともに、献血者の意見・要望を把握し、献血受入体制の改善に努める。

また、献血者の個人情報保護や献血者健康被害救済制度についても適正な運用に努める。

ウ. 初回献血者への対応

初めて献血をする方の献血に対する不安等を払拭するために、献血の手順や献血後の過ごし方等の映像やリーフレット等を活用した事前説明を十分に行う。また、学校献血会場において、採血後の献血者をケアする者を配置し、採血副作用の防止に努める。

エ. 検査サービス等の実施

献血者の健康管理に資するため、引き続き希望者に対し生化学検査成績、血球計数検査成績をお知らせする。

また、ヘモグロビン濃度の低値により献血にご協力いただけなかった献血申込者に対して健康相談等を実施し、献血者の増加を図る。

(2) 献血者の確保

血液製剤について、国内自給が確保されることを基本としつつ、将来にわたって安定的に供給される体制を維持するため幼少期も含めた若年層、企業や団体、複数回献血者を普及啓発の対象として効果的な活動や重点的な献血者募集を実施するとともに健康な高齢層の献血受入れについても積極的に推進する。

また、病気やケガのために輸血を受けた患者さんや、そのご家族の声を伝える等により、血液製剤がこれを必要とする患者さんへの医療に欠くことのできない有限なものであることを含めた献血思想の普及啓発を図る。

特に少子高齢化による若年層献血者の減少を踏まえ、若年層を対象とした取組みとして体験学習の継続的な実施等、献血への動機付けとしての活動も積極的に推進する。

ア. 若年層を対象とした対策

① 若年層全体に対する対策

若年層向けの雑誌、放送媒体、インターネット等を含む様々な広報手段を用いて、同世代からの働きかけ、病気やケガのために輸血を受けた患者さんや、そのご家族の声を伝える等、効果的な広報に努める。

② 小学生、中学生を対象とした対策

献血の意義や血液製剤について分かりやすく説明するため、ボランティア組織の協力を得ながら、学校へ出向いての献血セミナーや血液センター等での体験学習を積極的に行い、正しい知識の普及啓発と協力の確保を図る。

③ 高校生を対象とした対策

「高等学校学習指導要領解説 保健体育編」に献血に関する内容が盛り込まれたことから、これまで実施してきた若年層献血はもとより、献血のみならず、赤十字活動全体を含めた命の大切さ等についての献血セミナーを学校へ出向いて積極的に実施するよう努める。

④ 大学生を対象とした対策

- ・献血推進活動を行っている献血ボランティア組織等の協力を得て、連携を図り、大学生における献血や血液製剤に関する理解、献血体験の促進に努める。
- ・学生献血ボランティアとの更なる連携を図るとともに、その組織基盤強化を図る。
- ・さらに、将来の医療の担い手となる学生等に対して、多くの国民の献血によって医療が支えられている事実や血液製剤の適正使用の重要性への理解を深めてもらうための取組みを行う。

⑤ 10代への啓発として、採血基準の改正により、男性に限り400mL全血採血が17歳から可能となることについて普及啓発に努める。

イ. 献血者の年齢層に応じた献血推進対策

① 20歳代後半～30歳代の女性を対象とした対策

この年代の女性については、出産、あるいは子育てに忙しいという理由により献血者が減少しているものと考えられることから、その取組みとして、地域の特性に応じて献血ルームにキッズスペースを整備する等の受入体制を整え、親子が献血にふれあう機会を設けるよう努める。

② 40歳～50歳代を対象とした対策

企業や団体の中心的な存在であるこの年代に対して、「血液の使われ方」、「献血可能年齢」等について正確な情報を伝え、相互扶助の観点からの啓発を行い、社会貢献活動の一つとして、地域の実情に即した方法で企業・団体等における献血の推進を図る。

③ 60歳以上を対象とした対策

- ・この年代は、60歳を超えたところでの献血者数の割合が急激に減少しており、その理由として定年退職することにより献血に関する情報に触れる機会が減ってしまうことや健康上の問題等が要因として考えられることから、定年退職後も引き続き積極的に献血に協力していただけるよう、情報伝達の方法を工夫するなど献血者の増加を促進するよう努める。
- ・70歳以上の献血が出来なくなった方についても、個人ボランティアとして協力頂き、献血の推進に支援いただけるよう努める。
- ・また、血小板成分献血について、採血基準の改正により、男性に限り69歳まで可能となることについて普及啓発に努める。

ウ. 企業等における献血の推進対策

社会貢献活動の一環として、献血に協賛する企業や団体を募り、地域の実情に即した方法で献血の推進を図る。

エ. 複数回献血協力者の確保

複数回献血協力者を確保するため、複数回献血クラブの充実等、重点的な啓発、施策を行うよう努める。

また、複数回献血の増加を図るために、複数回献血クラブ会員(希望者)を対象として、現行の献血カードに加え、新たなデザインの献血カードを提供する(平成23年10月3日全国導入予定、参考2)

オ. 献血推進キャンペーン等の実施

将来の献血基盤となる10代・20代の若年層献血の推進は、血液事業にとって喫緊の課題であり、広く国民への献血の普及啓発を図るため、戦略的なキャンペーン等の広報を展開する。

【平成 23 年度に予定されている主なキャンペーン】

- ・複数回献血者確保キャンペーン(4～5 月)
- ・愛の血液助け合い運動(7 月)
- ・いのちと献血俳句コンテスト(7 月～12 月)
- ・全国学生クリスマス献血キャンペーン(12 月)
- ・はたちの献血キャンペーン(1～2 月)
- ・LOVE in Action プロジェクト(通年)

(参考1)

①青少年等献血ふれあい事業

	平成19年度							平成20年度							平成21年度							平成22年度						
	実施回数	参加人数					計	実施回数	参加人数					計	実施回数	参加人数					計	実施回数	参加人数					計
		幼児	小学	中学	保護	その他			幼児	小学	中学	保護	その他			幼児	小学	中学	保護	その他			幼児	小学	中学	保護	その他	
北海道	58	0	3,102	137	169	0	3,408	34	0	2,541	58	103	0	2,702	35	0	2,380	114	89	0	2,583	38	0	1,119	108	40	0	1,267
青森	23	12	116	0	44	42	214	33	0	75	7	12	234	328	23	0	55	0	120	196	371	9	0	78	560	70	0	708
岩手	35	7	187	8	105	524	831	20	12	205	14	134	451	816	24	11	238	3	157	396	805	10	8	217	0	151	0	376
宮城	56	0	89	66	49	357	561	39	0	201	10	160	272	643	42	0	299	18	254	178	749	32	0	288	0	203	278	769
秋田	11	10	107	30	13	185	345	14	0	100	33	4	495	632	3	20	140	11	130	22	323	8	11	225	106	35	23	400
山形	3	0	18	35	0	55	108	14	0	8	100	40	179	327	23	7	47	761	0	375	1,190	16	0	0	2047	35	178	2,260
福島	8	0	169	19	108	46	342	3	0	190	0	134	0	324	7	0	176	13	44	123	356	14	55	329	10	99	50	543
茨城	3	2	146	40	120	126	434	5	3	128	52	115	144	442	5	0	159	0	96	75	330	3	0	50	20	50	27	147
栃木	17	110	243	0	196	206	755	8	120	0	4	0	356	480	14	120	64	0	393	106	683	19	53	204	11	155	1	424
群馬	4	160	190	0	0	0	350	6	180	370	0	490	0	1,040	7	220	450	0	0	0	670	8	150	230	30	460	3,000	3,870
埼玉	17	189	0	0	0	624	813	68	200	63	0	323	421	1,007	6	80	90	0	260	148	578	15	70	80	0	260	222	632
千葉	3	0	32	260	32	0	324	3	0	308	0	36	0	344	3	0	330	0	42	0	372	8	0	37	199	28	61	325
東京	5	0	0	212	0	189	401	64	0	374	0	0	607	981	62	0	243	0	163	716	1,122	78	18	286	94	344	222	964
神奈川	3	0	480	0	0	52	532	4		750	39		70	859	33	10	403	16	87	0	516	32	10	1056	18	124	55	1,263
新潟	16	0	0	4	50	366	420	13	0	47	20	0	400	467	5	0	0	42	0	292	334	5	0	0	37	0	298	335
山梨	2	190	0	0	190	120	500	1	180	0	0	180	40	400	2	180	0	0	100	120	400	4	0	10	0	5	305	320
富山	4	50	68	196	0	13	327	3	48	134	39	71	28	320	2	80	104	46	80	20	330	4	36	120	82	75	65	378
石川	5	0	158	0	76	96	330	4	0	92	0	97	249	438	4	0	89	0	60	355	504	3	0	99	0	81	300	480
福井	10	0	213	7	183	79	482	15	0	302	107	70	131	610	6	0	214	104	55	78	451	15	0	175	7	120	121	423
長野	4	15	220	42	45	0	322	7	0	97	126	50	50	323	7	0	143	63	50	180	436	9	0	69	387	0	1,225	1,681
岐阜	7	0	64	406	20	62	552	5	0	0	281	0	52	333	5	0	0	0	0	336	336	6	0	80	130	0	111	321
静岡	6	12	308	55	15	38	428	5	15	216	109	47	60	447	9	15	130	5	22	177	349	8	0	243	974	30	162	1,409
愛知	9	0	900	34	321	6	1,261	9	0	522	24	330	7	883	12	0	560	14	189	100	863	10	0	777	4	214	9	1,004
三重	32	0	0	0	10	324	334	20	0	0	0	20	310	330	4	0	0	0	20	320	340	4	0	0	0	20	300	320
滋賀	4	5	544	2	353	2	906	3	13	444	5	324	0	786	5	105	4003	0	370	0	4,478	1	23	388	12	246	0	669
京都	4	0	146	13	85	113	357	12	0	242	2	121	21	386	10	0	759	20	274	10	1,063	18	343	1380	0	726	20	2,469
大阪	10	0	1156	0	702	26	1,884	9	0	989	0	599	25	1,613	9	0	677	0	432	20	1,129	9	0	751	0	474	36	1,261
兵庫	59	2	292	83	43	1,100	1,520	16	2	493	15	236	362	1,108	22	253	112	48	306	235	954	26	4	123	112	42	180	461
奈良	9	21	234	20	155	1	431	6	17	193	2	117	1	330	6	10	184	1	126	1	322	6	6	201	22	91	1	321
和歌山	2	90	143	8	170	0	411	2	64	199	5	156	0	424	3	116	196	4	125	0	441	6	47	224	20	34	1	326
鳥取	12	10	63	40	75	93	281	9	0	138	8	78	125	349	10	0	119	0	81	210	410	8	0	108	7	51	157	323
島根	4	0	183	3	124	46	356	8	0	100	0	64	0	164	9	0	155	0	135	35	325	10	0	154	0	122	80	356
岡山	7	0	435	0	246	0	681	14	0	374	0	216	0	590	14	0	410	0	254	0	664	14	0	352	0	204	0	556
広島	6	5	131	9	92	135	372	6	0	239	23	100	90	452	4	2	160	12	106	130	410	6	0	157	24	108	65	354
山口	19	2	361	0	97	130	590	26	20	1300	18	100	112	1,550	19	20	435	90	90	181	816	13	0	496	440	92	321	1,349
徳島	5	4	180	0	150	0	334	3	0	60	0	59	0	119	7	0	221	0	76	35	332	11	0	195	0	83	91	369
香川	10	0	525	0	60	0	585	13	0	540	0	83	0	623	9	0	351	0	61	0	412	9	0	462	0	116	0	578
愛媛	7	2	116	627	72	30	847	3	0	103	0	70	24	197	5	0	44	200	34	1,000	1,278	17	0	52	0	11	288	351
高知	3	0	0	0	0	333	333	5	0	30	0	70	380	480	6	0	0	0	0	320	320	5	0	0	260	0	370	630
福岡	7	0	75	133	0	115	323	26	0	383	77	3	294	757	35	0	1,334	47	24	132	1,537	7	0	222	70	12	26	330
佐賀	8	0	14	1	6	625	646	7	0	48	1	0	745	794	8	0	82	0	25	340	447	6	0	123	0	49	193	365
長崎	8	0	0	0	19	355	374	20	0	0	0	13	340	353	8	0	0	1	4	488	493	23	0	0	1	5	561	567
熊本	8	0	140	0	140	140	420	9	0	139	0	87	98	324	8	5	191	2	124	0	322	3	20	188	0	76	40	324
大分	5	30	140	110	90	0	370	9	20	110	75	90	248	543	7	31	186	104	216	327	864	8	44	222	93	223	119	701
宮崎	6	0	91	0	61	171	323	16	0	86	0	62	176	324	12	0	58	0	48	216	322	3	0	450	0	130	0	580
鹿児島	9	6	65	26	42	0	139	15	19	254	33	120	0	426	20	18	273	134	132	20	577	20	11	286	68	134	10	509
沖縄	18	0	218	88	29	0	335	2	0	0	4	26	2	32	10	0	765	868	50	52	1,735	8	0	895	522	92	20	1,529
全国計	571	934	12,062	2,714	4,557	6,925	27,192	636	913	13,187	1,291	5,210	7,599	28,200	589	1,303	17,029	2,741	5,504	8,065	34,642	595	909	13,201	6,475	5,720	9,592	35,897

②若年者献血セミナー事業

	平成19年度						平成20年度						平成21年度						平成21年度									
	実施回数	参加人数					計	実施回数	参加人数					計	実施回数	参加人数					計	実施回数	参加人数					計
		高校	大学	他学生	社会人	その他			高校	大学	他学生	社会人	その他			高校	大学	他学生	社会人	その他			高校	大学	他学生	社会人	その他	
北海道	7	0	180	116	0	0	296	3	0	36	50	0	0	86	7	200	59	50	0	0	309	6	0	83	50	0	0	133
青森	21	335	60	0	40	0	435	15	22	80	0	313	0	415	3	15	16	45	14	511	601	15	38	101	120	68	81	408
岩手	5	6	3	8	74	40	131	4	4	7	8	0	448	467	3	15	16	45	14	511	601	1	70	0	0	0	10	80
宮城	5	0	47	0	220	44	311	7	155	160	460	100	0	875	8	650	0	390	200	0	1,240	7	210	0	40	250	150	650
秋田	11	0	0	0	445	0	445	5	587	92	0	0	19	698	4	0	210	0	110	0	320	3	0	45	200	100	0	345
山形	2	5	8	4	18	223	258	4	0	0	0	270	3	273	6	0	90	0	338	0	428	6	156	90	40	142	16	444
福島	5	197	15	0	0	0	212	6	110	66	0	0	0	176	2	0	22	0	0	3	25	2	0	14	0	0	4	18
茨城	4	270	250	30	150	150	850	10	220	950	30	150	150	1,500	22	96	1,159	0	23	0	1,278	5	278	545	0	150	150	1,123
栃木	9	60	3,070	2,201	0	10	5,341	7	0	3,400	3,142	0	0	6,542	8	0	3,529	2,669	0	86	6,284	8	0	102	78	25	0	205
群馬	4	40	30	320	30	0	420	4	50	150	310	50	0	560	2	0	0	10	300	0	310	4	60	30	40	600	200	930
埼玉	16	2,133	24	484	200	43	2,884	29	4,432	19	1,310	364	0	6,125	16	1,778	0	358	389	0	2,525	14	2,556	0	78	0	425	3,059
千葉	3	830	0	0	0	90	920	4	2,113	0	0	0	0	2,113	3	1,860	0	0	0	0	1,860	3	1,285	0	0	62	0	1,347
東京	2	0	100	0	80	0	180	3	0	1,000	0	100	0	1,100	3	0	1,050	0	0	70	1,120	8	25	1,120	27	0	0	1,172
神奈川	3	330	200	0	0	0	530	4	75	7	12		2	96	5	815	27	33	9	0	884	8	923	78	32	0	67	1,100
新潟	7	550	0	0	0	0	550	6	737	0	0	0	0	737	9	987	0	45	0	0	1,032	11	1,893	0	97	0	0	1,990
山梨	6	0	298	631	345	94	1,368	6	0	80	450	80	50	660	10	0	530	720	500	130	1,880	7	0	280	205	0	0	485
富山	6	16	0	258	2	4	280	6	14	40	287	0	6	347	5	16	0	281	0	5	302	6	20	45	293	0	10	368
石川	2	0	72	0	0	0	72	2	0	95	0	0	0	95	2	0	78	0	0	0	78	4	0	133	0	1	0	134
福井	2	0	0	12	100	2	114	2	60	30	65	10	50	215	5	50	50	140	50	51	341	5	373	100	35	0	2	510
長野	7	423	50	40	14	0	527	9	388	0	170	100	0	658	4	40	0	378	0	0	418	10	50	100	467	0	0	617
岐阜	12	23	155	75	13	45	311	16	4	226	16	52	12	310	2	50	13	0	3	0	66	8	700	100	10	5	35	850
静岡	5	450	30	0	6	2	488	27	69	392	0	20	13	494	26	260	301	0	22	10	593	26	260	292	0	0	0	552
愛知	6	80	48	1,493	60	0	1,681	20	39	684	165	86	19	993	20	953	482	177	38	42	1,692	15	718	342	69	60	22	1,211
三重	2	110	50	40	30	20	250	2	90	80	20	20	10	220	2	40	90	20	50	50	250	2	40	90	20	50	50	250
滋賀	4	320	223	0	0	22	565	9	0	584	0	45	0	629	11	0	484	65	85	2	636	10	1,073	620	200	150	0	2,043
京都	7	114	0	152	2	3	271	8	372	0	198	24	0	594	6	170	0	120	20	0	310	9	247	0	241	38	0	526
大阪	56	76	0	137	0	0	213	41	20	0	160	0	0	180	50	0	0	175	0	0	175	30	31	0	114	0	0	145
兵庫	8	110	180	32	73	0	395	7	350	212	50	0	0	612	9	350	685	0	0	0	1,035	7	420	118	50	0	0	588
奈良	3	0	35	1	10	5	51	2	0	31	0	0	0	31	2	0	30	0	2	5	37	2	0	9	0	0	0	9
和歌山	6	0	483	0	0	0	483	7	0	614	0	0	0	614	7	0	553	0	0	0	553	7	955	141	164	0	0	1,260
鳥取	8	52	67	36	139	31	325	8	0	41	0	250		291	6	0	15	0	261	0	276	5	0	10	0	135	0	145
島根	2	30	80	0	290	0	400	2	0	150	200	350	0	700	5	0	160	180	500	0	840	5	0	155	83	380	0	618
岡山	11	0	119	83	0	0	202	8	0	98	54	0	0	152	8	0	94	29	0	0	123	6	0	59	36	0	0	95
広島	4	99	138	0	0	0	237	6	55	126	0	10	0	191	4	60	130	0	0	0	190	10	430	71	0	0	0	501
山口	2	0	39	10	0	0	49	2	0	40	10	0	0	50	2	0	60	20	0	0	80	2	0	95	0	18	14	127
徳島	4	0	700	100	0	0	800	5	0	777	0	8	0	785	5	0	575	0	0	0	575	7	0	361	0	0	0	361
香川	5	434	35	92	0	45	606	3	140	0	92	0	0	232	6	385	0	61	0	0	446	9	659	93	215	0	80	1,047
愛媛	2	0	80	0	130	0	210	2	0	48	0	158	0	206	2	0	50	0	150	0	200	2	0	23	47	186	0	256
高知	2	40	50	60	70	0	220	2	0	20	50	30	140	240	2	60	60	60	60	60	300	2	0	0	100	100	100	300
福岡	3	821	30	0	0	0	851	3	846	0	0	0	43	889	3	1,364	0	0	0	20	1,384	2	440	0	130	0	20	590
佐賀	2	0	450	0	0	0	450	8	280	800	0	0	0	1,080	8	900	1,168	77	0	4	2,149	15	894	433	37	6	83	1,453
長崎	2	0	15	0	0	0	15	2	10	25	0	0	0	35	9	0	48	0	0	0	48	8	0	82	6	0	5	93
熊本	2	40	56	0	0	0	96	3	13	74	0	0	0	87	3	16	83	0	0	0	99	2	23	77	0	0	0	100
大分	7	140	90	20	10	0	260	8	1,136	30	72	2	10	1,250	7	40	187	227	0	19	473	9	58	198	57	0	5	318
宮崎	3	0	52	0	0	0	52	3	0	60	0	0	0	60	4	21	40	0	0	0	61	2	16	40	0	0	0	56
鹿児島	2	0	21	10	0	0	31	2	0	42	4	0	0	46	10	790	83	304	146	0	1,323	11	946	75	247	40	30	1,338
沖縄	25	2,792	18	0	0	0	2,810	21	2,517	0	212	0	0	2,729	34	5,131	0	210	0	0	5,341	48	5,609	260	688	0	3	6,560
全国計	322	10,926	7,651	6,445	2,551	873	28,446	363	14,908	11,366	7,597	2,592	975	37,438	380	17,112	12,227	6,889	3,284	1,579	41,091	394	21,456	6,610	4,316	2,566	1,562	36,510

③献血協賛企業活動推進事業

	企業・団体数				ロゴマーク配付数			
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	2008年 3月末現在	2009年 3月末現在	2010年 3月末現在	2011年 3月末現在	目標2,400	目標2,400	目標2,400	目標2,400
北海道	1,850	2,050	2,217	2,336	117	117	117	117
青森	650	681	815	846	25	6	6	10
岩手	897	953	1,136	1,190	64	64	64	64
宮城	715	852	1,100	1,226	24	32	47	52
秋田	1,042	1,145	1,423	1,467	10	14	75	75
山形	512	565	692	726	25	0	22	36
福島	1,308	1,475	1,635	1,737	92	6	5	8
茨城	783	890	1,020	1,109	54	54	54	54
栃木	787	887	979	1,044	55	30	35	2
群馬	734	810	896	923	52	52	52	52
埼玉	1,131	1,269	1,421	1,456	2	7	2	79
千葉	1,080	1,202	1,343	1,425	24	79	79	79
東京	969	1,102	1,242	1,328	11	45	7	17
神奈川	757	810	864	864	53	53	36	4
新潟	632	729	826	856	44	44	4	11
山梨	204	227	258	269	16	10	15	15
富山	582	599	619	646	2	0	2	1
石川	279	317	346	354	19	13	53	2
福井	242	278	302	310	17	17	17	13
長野	759	863	961	993	203	0	0	2
岐阜	701	800	894	942	49	45	49	49
静岡	1,359	1,540	1,737	1,823	6	1	18	13
愛知	1,633	1,871	1,995	2,121	76	44	56	16
三重	655	736	819	853	29	12	12	15
滋賀	319	362	398	418	14	3	5	5
京都	573	634	688	710	4	24	19	11
大阪	1,712	1,957	2,198	2,292	121	121	121	121
兵庫	1,717	1,916	2,117	2,176	124	5	2	111
奈良	408	474	530	546	9	0	2	3
和歌山	604	710	788	819	43	43	43	6
鳥取	616	717	806	825	15	6	44	44
島根	733	823	936	977	52	7	52	52
岡山	545	644	746	794	22	29	10	6
広島	130	145	165	179	9	9	9	9
山口	563	622	682	697	8	41	40	8
徳島	483	540	590	612	35	19	10	35
香川	574	670	735	753	38	13	38	38
愛媛	824	882	1,013	1,186	62	62	62	49
高知	381	446	508	553	20	18	15	28
福岡	403	457	510	540	59	27	27	2
佐賀	246	282	320	346	18	10	2	10
長崎	611	697	824	854	42	42	33	42
熊本	403	455	506	519	30	5	3	1
大分	286	347	386	396	21	21	21	1
宮崎	516	589	648	662	12	1	10	35
鹿児島	741	836	927	947	45	52	27	52
沖縄	415	543	634	698	23	28	28	28
全国計	34,059	38,399	43,193	45,343	1,895	1,331	1,450	1,483

④複数回献血者クラブに関する事業

	平成19年度				平成20年度				平成21年度				平成22年度			
	クラブ会員数 (H20.3末現在)	クラブ情報誌等 発行部数	各種講演会等 開催数	健康相談 実施回数	クラブ会員数 (H21.3末現在)	クラブ情報誌等 発行部数	各種講演会等 開催数	健康相談 実施回数	クラブ会員数 (H22.3末現在)	クラブ情報誌等 発行部数	各種講演会等 開催数	健康相談 実施回数	クラブ会員数 (H23.3末現在)	クラブ情報誌等 発行部数	各種講演会等 開催数	健康相談 実施回数
北海道	1,600	4,000	1	8	3,200	72,050	1	3	5,309	25,000	1	3	7,540	25,000	1	7
青森	2,500	40,000	1	45	3,200	130,000	1	100	3,713	140,000	1	100	4,024	35,000	1	149
岩手	1,000	9,500	2	32	1,400	7,500	2	42	1,678	11,000	2	48	1,899	8,000	1	34
宮城	3,900	150,000	2	14	5,700	60,000	1	8	7,803	90,000	5	8	10,319	60,000	1	5
秋田	1,900	72,000	2	19	2,000	20,000	9	19	2,134	13,220	1	14	2,406	94,670	1	17
山形	700	46,600	1	32	1,200	70,000	1	50	2,187	60,000	1	41	3,033	15,000	0	25
福島	1,800	70,000	1	16	2,300	5,500	1	16	2,769	5,700	1	18	3,825	4,000	2	11
茨城	2,000	72,020	1	21	2,800	90,000	1	21	3,529	130,000	1	10	4,979	1,100	1	10
栃木	1,200	100,000	5	93	2,100	28,000	7	161	2,531	12,500	6	96	2,621	14,500	6	55
群馬	2,000	43,000	1	46	3,500	22,700	1	94	5,744	60,000	1	89	7,113	40,000	1	49
埼玉	7,800	12,000	1	1	12,100	20,000	1	12	19,283	131,380	1	36	24,214	162,000	2	0
千葉	3,400	110,000	1	16	5,200	120,000	1	10	7,982	140,000	1	12	10,807	30,000	1	13
東京	21,900	40,000	3	45	30,500	90,000	3	21	42,613	270,000	1	11	91,979	68,528	1	10
神奈川	4,400	45,000	3	30	9,300	36,400	3	28	19,175	94,083	2	20	30,198	63,917	1	7
新潟	1,100	10,000	1	36	2,100	10,000	1	33	3,099	10,000	1	33	5,198	30,070	1	34
山梨	900	6,805	2	30	1,000	5,519	2	30	1,625	9,430	1	30	2,004	11,577	1	28
富山	500	131,500	1	14	800	115,500	1	25	990	31,800	1	32	1,242	31,800	1	32
石川	700	27,200	1	41	1,700	40,000	1	39	2,440	65,000	1	39	3,007	742	1	13
福井	1,000	63,024	2	73	2,000	115,000	1	51	2,710	80,500	1	50	3,555	30,000	1	51
長野	1,600	37,500	1	17	1,900	21,000	1	17	2,925	51,000	1	17	6,035	70,500	1	17
岐阜	1,500	40,000	1	41	2,100	23,000	1	40	2,504	18,000	1	44	3,180	40,000	1	26
静岡	2,600	60,000	3	42	3,900	60,000	2	29	6,425	120,000	2	55	8,729	106,000	1	22
愛知	5,000	45,000	1	3	9,900	9,000	1	5	13,751	13,000	1	7	19,438	35,000	1	7
三重	500	131,000	3	15	1,100	111,200	1	16	1,515	110,350	2	15	2,120	100,650	1	14
滋賀	700	10,000	1	32	900	15,000	2	43	1,053	10,000	3	97	1,285	10,000	2	97
京都	2,900	16,000	2	8	4,100	21,000	1	8	5,578	22,500	1	8	7,424	40,000	1	8
大阪	7,400	25,000	1	10	15,000	155,000	1	10	13,757	200,000	1	10	33,909	10,000	0	6
兵庫	2,500	37,500	1	21	4,700	19,000	2	39	8,016	58,000	1	3	11,861	10,000	1	7
奈良	1,300	120,000	4	21	1,700	100,000	4	29	3,553	80,000	2	30	4,582	62,500	2	48
和歌山	500	53,257	3	10	1,400	14,489	4	15	2,360	50,000	1	10	2,853	55,443	3	5
鳥取	400	38,780	3	31	500	41,000	3	28	685	26,500	2	32	862	3,000	1	19
島根	1,100	21,100	3	18	1,300	166,100	2	19	1,824	32,600	1	17	2,184	104,530	2	14
岡山	1,000	60,000	1	32	2,200	90,000	1	26	2,675	3,000	2	18	3,486	80,000	1	11
広島	900	170,000	2	42	1,600	40,000	2	40	2,264	15,000	2	32	2,985	50,000	2	23
山口	900	170,000	2	32	1,300	117,020	3	48	1,764	25,000	1	19	2,462	60,000	1	39
徳島	400	30,300	1	25	800	2,000	1	49	1,067	32,000	1	50	1,421	297	1	50
香川	500	30,000	3	39	800	10,000	3	37	1,634	50,000	4	24	2,587	30,000	2	17
愛媛	800	82,000	1	25	1,600	57,098	1	30	3,724	50,000	1	76	5,908	60,000	1	36
高知	500	86,000	1	46	900	7,000	1	46	1,135	2,200	1	50	1,432	1,000	1	40
福岡	7,200	39,070	1	15	8,100	39,951	1	15	10,180	59,415	1	17	13,753	55,657	1	16
佐賀	800	10,700	1	16	1,000	204,000	1	16	1,104	304,000	1	36	1,254	9,800	1	13
長崎	600	10,000	1	30	1,000	10,000	1	32	1,326	10,000	3	29	1,715	6,000	1	19
熊本	4,100	89,000	1	9	4,600	150,000	1	20	2,988	100,000	1	19	5,773	100,000	2	2
大分	1,500	8,000	1	30	2,000	4,000	1	4	2,088	4,000	1	6	2,413	2,050	1	2
宮崎	500	15,000	2	21	900	13,281	1	30	1,152	12,446	2	2	1,780	4,000	1	20
鹿児島	700	9,875	2	22	900	10,000	2	13	1,623	10,000	10	24	2,222	12,000	1	10
沖縄	700	30,000	1	15	800	21,500	2	20	918	28,000	2	20	1,909	2,500	1	13
全国計	109,400	2,527,731	80	1,280	169,100	2,589,808	86	1,487	236,902	2,876,624	82	1,457	375,525	1,846,831	60	1,151

(参考 2)

複数回献血クラブ会員専用カードについて

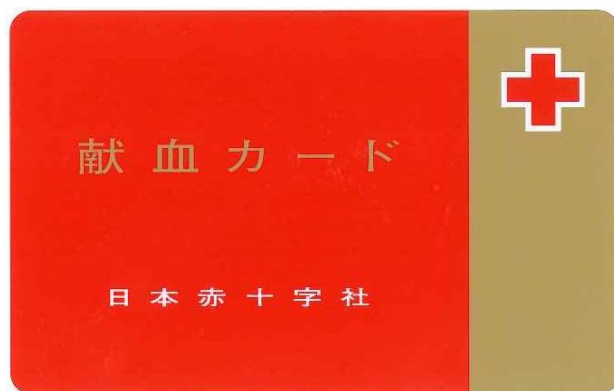
1. 目的

若年層の献血者数の増加、安定的な集団献血の確保、複数回献血の増加については、平成 26 年度までの中期目標を設定し、重点的に推進を図っているところであるが、その中で複数回献血者については、平成 26 年度までに 120 万人まで増加させる目標を設定し、取り組んでいるところである。

特に若年層の複数回献血の推進については、メールを利用した複数回献血クラブの入会促進を積極的に行うことが必要と考え、今般、従来のデザインと異なる新たなデザインの献血カードを「複数回献血クラブ」会員へ発行することにより、会員限定の付加価値の高いサービスとして提供する。また、入会していない献血者には入会促進のツールとして活用し、更なる複数回献血の推進を図る。

2. 運用開始日

平成 23 年 10 月 3 日(月)予定



従来型



世界地図型

キャラクター
(けんけつちゃん)型